

「おにごっこ たのしいな」

吉永 陽咲（よしなが ひなた） 4歳 認定こども園せんだい幼稚園
（鹿児島教区）

いつも「先生、鬼ごっこしよう！」と誘ってくれる陽咲さんは、この描画活動をした日の朝も、お友だちや先生たちと鬼ごっこをして遊んでいたそうです。その楽しい経験が、そのまま描画活動で表現されました。描き終わった時「先生、できたよ！」と満面の笑みで見せてくれました。陽咲さんが、「今、この時」にこそ描けた、かけがえのない作品です。

大小3人の人物が描かれています。たつぷりと絵の具をつけた筆を使い、のびのびとした線と円を描き始め、目、鼻、口に加えてまつげや歯、指など、身体の細部まで描いていったそうです。「先生を描いて教えて」と声をかけたところ、3人の先生と鬼ごっこをしているところを描いてくれたそうです。楽しかった経験を描きながらも、身体の細部に気づき、その存在に関心を向けるようになってきた内面的な成長が自然に表現されています。

●表紙のこたば●



おお はし いさお
大橋 功

岡山大学大学院
教育学研究科